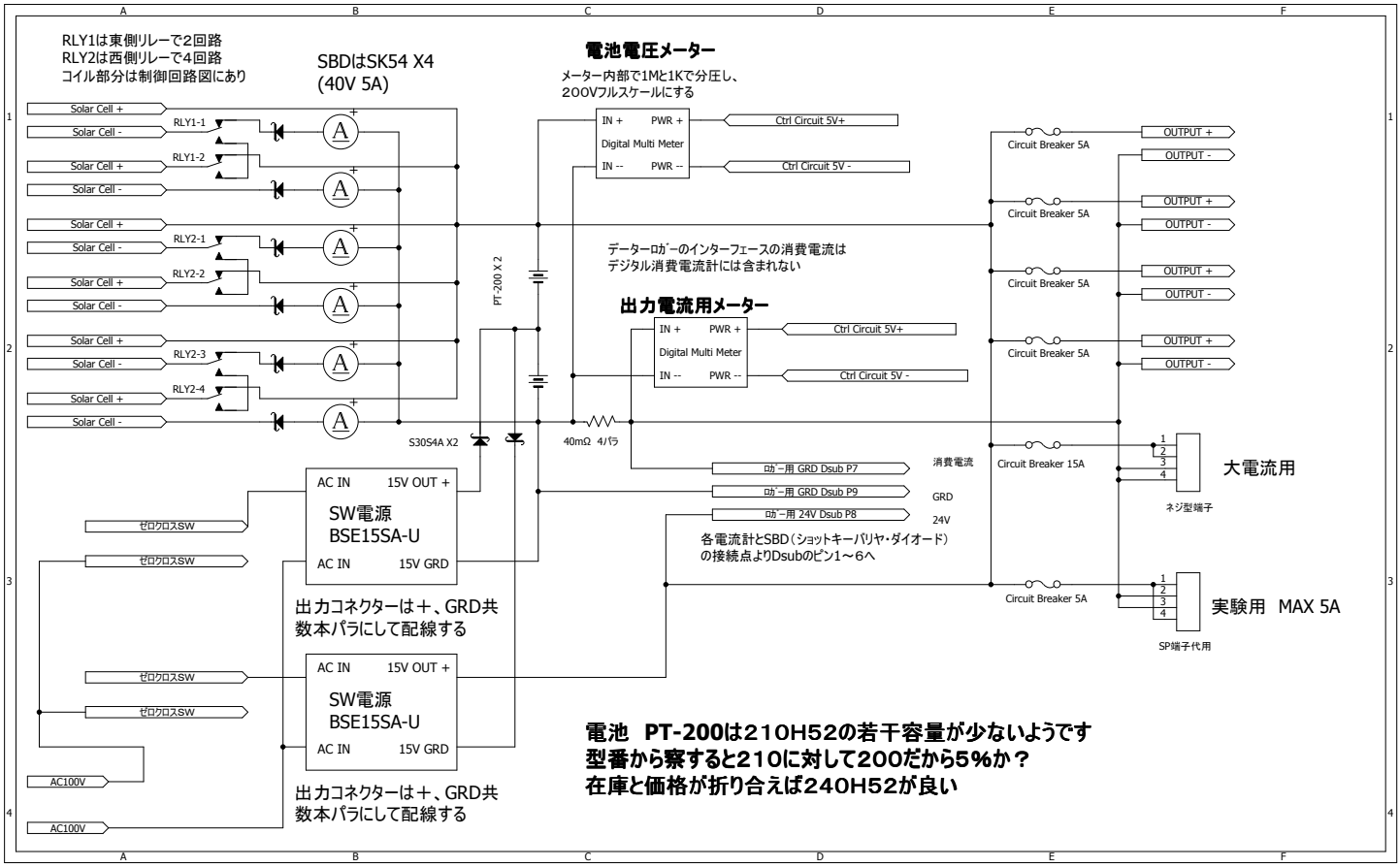
RLY1は東側リレーで2回路
RLY2は西側リレーで4回路
コイル部分は制御回路図にあり
SBDはSK54 X4
(40V 5A)
電池電圧メーター
メーター内部で1Mと1Kで分圧し、
200Vフルスケールにする
Solar Cell +
Solar Cell -
RLY1-1
RLY1-2
RLY2-1
RLY2-2
RLY2-3
RLY2-4
IN +
PWR +
Digital Multi Meter
IN --
PWR --
Ctrl Circuit 5V+
Ctrl Circuit 5V -
Circuit Breaker 5A
OUTPUT +
OUTPUT -
データーﾛｶﾞｰのインターフェースの消費電流は
デジタル消費電流計には含まれない
PT-200 X 2
出力電流用メーター
S30S4A X2
40mΩ 4パラ
ﾛｶﾞｰ用 GRD Dsub P7
ﾛｶﾞｰ用 GRD Dsub P9
ﾛｶﾞｰ用 24V Dsub P8
消費電流
GRD
24V
Circuit Breaker 15A
大電流用
ネジ型端子
各電流計とSBD（ショットキーバリヤ・ダイオード）
の接続点よりDsubのピン1～6へ
AC IN
15V OUT +
SW電源
BSE15SA-U
15V GRD
ゼロクロスSW
出力コネクターは＋、GRD共
数本パラにして配線する
実験用 MAX 5A
SP端子代用
AC100V
電池 PT-200は210H52の若干容量が少ないようです
型番から察すると210に対して200だから5%か？
在庫と価格が折り合えば240H52が良い